



## インターナショナル新書 『カミュ伝』

中条省平・著

定価：924円（10%税込み）

体裁：新書判／224ページ

発行：集英社インターナショナル

発売：集英社

ISBN：978-4-7976-8078-2



### 稀代のプレイボーイか？

### 不条理な運命と闘い続けた哲学者か？

#### （本書の内容）

『ペスト』の新訳発売（9月）を控える著者によるカミュ評伝の決定版。アルジェリアでの生立ち、パリでのレジスタンス活動、『異邦人』などの代表作、プレイボーイとしての華麗なる女性遍歴、サルトルとの論争、ノーベル文学賞受賞の経緯、自動車事故という悲劇的な最期まで、波瀾に満ちた生涯と思想・哲学を追いながら、不世出の作家の全貌にせまる。

著者は、フランス文学者のみならず、文芸・マンガ評論の第一人者として『世界一簡単なフランス語の本』などのベストセラーもある中条省平。



「きわめてフェアな立場からの、行き届いたカミュ論」

——内田樹氏推薦——

## ★～コロナに翻弄された我々だからこそ振り返るべき、カミュの人生と作品～ ★

—目次より—

- 第1章 アルジェの青春—太陽と死の誘惑
- 第2章 闘う新聞記者—現実へのコミットメント
- 第3章 衝撃の作家デビュー—『異邦人』の世界
- 第4章 結核による追放—シーシュポスとは誰か
- 第5章 戦争への参加—レジスタンスの日々
- 第6章 演劇人としての成功—『カリギュラ』の二重性
- 第7章 小説家の賭け—『ペスト』の意味するもの
- 第8章 二度の舞台の陰で—『戒厳令』と『正義の人びと』
- 第9章 ふたつの苦い戦い—『反抗的人間』論争とアルジェリア戦争
- 第10章 早すぎた晩年—孤独と栄光の果てに



『ペスト』の舞台となった  
アルジェリアのオラン



「人間は死ぬ。これがこの世界の不条理の最たるものです。人間は最初から罪もないのに死を宣告された死刑囚だということです。それゆえ、幸福ではありえない。だとするならば、このいわば神から押しつけられた不条理をこえるような不条理を生きて、神をこえ、人間の条件をこえることに挑まねばならない。」  
——本文より



中条省平 (ちゅうじょう しょうへい)

フランス文学者。1954年、神奈川県生まれ。学習院大学文学部フランス語圏文化学科教授。パリ大学文学博士。フランス文学の評論・翻訳をはじめとして、映画、マンガなどの分野で執筆を続ける。『フランス映画史の誘惑』(集英社新書)、『マンガの論点』『世界一簡単なフランス語の本』(ともに幻冬舎新書)、『人間とは何か 偏愛的フランス文学作家論』(講談社)など多数の著書がある。

※貴媒体にてご紹介をご検討いただけますと幸いです。内容、書影等に関しては、下記までお問い合わせください。

【本書のお問い合わせ、取材申込先】

集英社インターナショナル

電話 03-5211-2630 公式サイト <https://www.shueisha-int.co.jp/>